

年中みがんのとれる町

No. 516

みはま

広報

ありがとうの
気持ちを込めて



特集

津波浸水域

P10-11

阿田和中学校卒業式

2012

4

平成24年度

御浜町施政方針

施政方針

安全で豊かな明日を目指す

御浜町長 古川 弘典

平成24年第1回御浜町議会定例会において述べました施政方針の内容をお知らせします。

1. まちづくりの理念

①連携・協働のまちづくり

行政と住民がまちづくりについての認識を共有し、地域のみなさんがお互いの絆を深め、様々な問題や課題について関心を持ち、最終的には行政と住民による連携・協働の地域づくりが進み、「自助・共助・公助」の考え方に基づいた大字単位の地域づくりが推進されている将来像を目指します。

②快適で健やかなまちづくり

子どもからお年寄りまで、全ての住民が快適な住環境のもとで健康で安心して暮らし、学び、そして地域の中で生涯を送ることができるまちづくりを進めます。

紀南病院を中心とした地域医療体制を堅持し、併せて住民の自主的な健康づくりへの取り組みを支援、推進します。

また、高齢者や障がい者が住みなれた地域で安心して暮らし続けることができるよう地域福祉の充実を図るとともに、子どもを安心して生み育てる地域を目指し、育児支援や教育環境の充実のため、子育て環境の整備を図ります。

③活力ある地域経済（地場産業の振興）

当地域への高速道路の開通を目前に控え、顔の見える産地として都市部への情報発信や交流などを支援し、消費者ニーズを的確に捉え、将来へ希望が持てる地場産業の盛んなまちを目指します。

④防災への姿勢

新たに「防災課」を立ち上げ、ソフトで命を守り、ハードで減災に取り組む考えで対策を進めます。

2. 政策課題への対応

①全町的に取り組む防災対策

昨年の東日本大震災を教訓として、大地震発生時には、まず命を守る、逃げる、このことを最重要の命題とし、「全町的に取り組む防災対策」を、緊急かつ集中的に推進します。

「御浜町緊急防災対策推進本部」を立ち上げ、地震・津波への対策を最優先に実行する推進体制を確立します。

住民の避難対策や保育所・学校における防災対策や訓練の実施を特に重点的に取り組みます。

災害時の避難行動や防災活動に大きな役割を果たす各地区の自主防災組織に対する指導及び支援等については、役場職員のマンパワーをフルに活用して日頃の活動から常に関わりを持ち、避難訓練の実施など、活動の活性化を促進します。

②台風12号被害からの復旧

昨年9月の台風12号災害からの復旧について、町道、町河川、農地等の一刻も早い復旧に向けて、引き続き全力をあげて取り組みます。

今後は、被害が発生しにくい防災対策、減災対策について、国、県等関係機関と連携を密にしながら、積極的に推進します。

③かんきつ振興

基幹産業であるかんきつの振興について、御浜町の活性化を図る上でもっとも重要な課題と位置付け、積極的な生産振興の支援に取り組みます。



防災訓練

具体的には優良な品種への更新やタイ国への温州みかん輸出など、産地の可能性を探る取り組みを積極的に展開します。

3. 平成24年度当初予算について

①予算編成方針及び予算規模

平成24年度当初予算は、第5次御浜町総合計画に定める将来像の実現に向け「選択と集中」を基本に限られた財源の重点的な配分を行っています。

台風12号による災害復旧経費や国民健康保険特別会計への繰り出し金等の財源として、財政調整基金の取り崩しを行います。

阿田和小学校大規模改造事業及び御浜中学校校体育館改築事業の緊急防災・減災事業を23年度補正予算と合わせた13カ月予算として措置しています。

一般会計の予算規模は、総額51億6,114万円（前年度対比24.6%の増）で、特別会計を合わせた全体予算規模は総額72億8,473万1千円（前年度対比15.4%の増）です。

財政の健全化と行政サービスの向上を両立するためにも、今後とも必要な行財政改革を進め、自治体経営の健全化に努めます。

②重点施策

・学校施設の防災対策

御浜中学校体育館の新築を実施します。

阿田和小学校に、屋上へ避難できる階段の設



尾呂志川築堤護岸の応急対策工事

置、屋上のフェンス等も設置し、学校前にある養真橋の耐震化工事を実施します。

教職員と家庭、地域住民と連携した防災教育の充実に努め、児童と教職員の避難訓練を反復的に行い、一秒でも早い避難を目指し、対策を講じます。

・災害復旧事業

台風12号災害の復旧事業について、住民生活に支障をきたしている道路の整備や災害防止のための河川整備等安全性、安心性、利便性を最優先として、早期の工事発注に努めます。

農地などの耕地災害復旧についても、できる限り年度内に復旧できるよう取り組みます。

・かんきつ振興

三重県により育成、品種登録され、市場からの評価も高い「みえ紀南1号」への品種更新を積極的に推進することで、産地の若返り、活性化を目指します。

・阿田和公民館の建設

阿田和公民館について、建設委員会を経て作成した設計書に基づき、社会教育法で規定された公民館として建設します。

③主な実施事業

・活力みなぎり、魅力ある産業づくり

各種の交付金事業を活用して、農道整備や水



かんきつ学習会



改植した「みえ紀南1号」

田等のは場整備、排水路整備等を実施します。

ソフト事業では、「みえ紀南1号」への更新促進のため、苗木や更新作業に対する補助を拡充し、高品質果実生産のためのマルチ栽培の推進、かんきつ経営の法人化促進や新規就農者支援等に取り組みます。

獣害対策では、電気柵設置事業補助金を継続し、国の交付金事業と合わせ、総合的な対策に取り組みます。

林業の振興では、森林組合と連携し、間伐や標準値調査、下刈り、作業道の開設等を積極的に進めます。

水産業の振興では、サザエの稚貝等の放流など、栽培漁業を積極的に推進します。

商工業の振興では、商工会と連携し、既存の商店や企業の経営の健全化や新たな特産づくり等の取り組みを支援します。

高速道路の延伸をにらみ、春の「みかんの花祭り」、秋の「みかん祭り」を引き続いて開催し、自然や文化をじっくりと味わい、その本来の価値や意味に気づくことができるエコツーリズムにも積極的に取り組み、町の魅力を広く発信し、集客交流人口の増加を目指します。

・快適に暮らせる定住基盤づくり

道路網の整備について、道路改良や側溝整備、歩道整備などを実施し、安全で安心な道づくりに努めます。

町営住宅の改築については、安全性の観点か

ら新たな建設場所を再度、検討します。

・健やかに暮らせる福祉のまちづくり

ガンや糖尿病などの各種検診を積極的に広報・啓発し、各種予防接種やガン検診などへの費用助成を引き続き実施します。

紀南病院では、本館の建て替えが予定されており、医師の確保についても、引き続き県などと連携して、地域医療体制の保持、充実に取り組みます。

また、国民健康保険の運営では、厳しい財政見直しに対応するため、国保税の見直し等を検討します。

高齢者福祉について、介護予防の推進や見守り体制の充実等を図ります。認知症サポーターの育成や、徘徊SOSネットワークの充実など認知症対策の強化に努めます。

災害時要援護者に対する避難支援については、台帳整備を行うとともに、自主防災組織や民生委員のみなさんと連携を図ります。

子どもの医療費助成制度は昨年から中学生まで拡大し、保護者の医療費負担を軽減し、早期受診による重症化の回避に努めています。

妊婦健診の奨励、広報PR等を積極的に行います。

子育て支援室での子育てに関する相談や定期的な子育てイベントの開催など、子育てへの応援を引き続き実施します。

みはま児童クラブでは、新たな施設で町内全



みかん祭り

地区の児童を対象とした学童保育事業を行い、児童の健全育成に繋がる子育てのしやすいまちづくりに努めます。

・健全な心を育む教育・文化のまちづくり

学校教育では、「豊かなところと確かな学力を備えた子どもの育成」を目標に、学びあう授業づくり、教員の授業力向上を図ります。

特別支援員の配置、スクールカウンセラー等の相談員の充実、保育所・小学校・中学校の更なる連携等を図ります。

生涯学習では、みはまっ子体験クラブの開講など総合的な学習環境づくりを進めます。

人権尊重の社会づくり、男女共同参画社会の推進、スポーツ振興、松本市梓川とのふれあい交流等、幅広く実施します。

文化振興事業では、演劇、音楽公演など、子どもから一般の方々まで誰もが本物の文化に触れ、楽しめる事業を実施します。

・安全、安心に暮らせる生活環境づくり

防災対策では、全町的に取り組む防災対策を推進し、避難対策を柱として緊急かつ集中的に取り組めます。

阿田和下地・芝地地区に、緊急の対策として津波避難タワーを建設します。

他の地域についても対策を検討していきます。

新たな防災マップの作成や自主防災組織への積極的な支援などを行います。



こどもの広場お菓子作り

上水道事業において、水道水の安定的な供給に努めると共に、新柿原橋添架配水管などの復旧工事を行います。

下水道事業では、処理施設の耐震化を実施します。

合併処理浄化槽の設置補助制度を継続し、資源ごみへの分別の徹底や生ごみの減量化を推進し、ごみ減量化に繋げ、自然環境の保全など環境対策に取り組めます。

・国、県、広域で行う事業

平成25年度に熊野市までの開通が予定されて高速道路については、県、関係市町と連携しながら、工事の着実な竣工と未計画地域の事業化を引き続き国へ要望します。

また、国道42号神志山駅前交差点の改良につきましても、早期改良を要望します。

県道等の改良については、台風12号の復旧工事を優先して実施していただきます。

併せて御浜紀和線の西原地区における未改良箇所などの改修など各地区の整備について、引き続き要望します。

熊野市にある紀南中核的交流施設(熊野倶楽部)は、地域活性化の交流拠点施設としての役割を担うべく、県や関係市町一体で支援しています。

東紀州観光まちづくり公社は、地域連携を図りながら、高速道路の開通を見据えた産業や観光の振興に取り組めます。

平成24年度 狂犬病予防注射及び畜犬登録を行います

平成24年度の狂犬病予防注射を行いますので犬を飼育されている方は、最寄りの会場で受けさせていただきます。同時に登録の受付も実施します。飼育にあたっては一生に1回の登録が必要ですので、未登録の犬は必ず登録を行ってください。

	時 間	場 所
4月9日（月）	9：20～10：00	尾呂志支所
	10：20～10：30	西原バス停付近広場
	10：40～10：45	中立コミュニティセンター
	10：55～11：05	柿原公民館
	11：15～11：45	阿田和神社横広場
	12：50～13：40	阿田和保育園前（阿田和公民館跡地）
	14：05～14：50	下市木公民館
	15：00～15：30	上市木公民館
4月10日（火）	9：00～9：30	神木公民館
	9：45～10：35	志原公民館
	10：45～11：15	東平見集会所
	11：30～11：50	御浜町役場駐車場

〈手数料（1頭につき）〉

登録済みの犬・・・3,200円

（狂犬病予防注射料金3,200円）

未登録の犬・・・6,200円

（狂犬病予防注射3,200円

+ 畜犬登録手数料3,000円）

※なるべくおつりのいらないう、ご用意ください。

† 問い合わせ先 † 生活環境課環境係（担当 はしむらもりひろ 橋村守裕） ☎ 3-0531

計量器(はかり)の定期検査を実施します

取引や証明用に使用するはかりは、2年に1度の検査が必要です。必ず受検しましょう。

【日程】

5月16日	9：00～10：00	志原公民館
	11：00～12：00	神木公民館
	13：30～14：30	尾呂志公民館
5月17日	9：00～14：00	中央公民館
5月18日	9：00～12：00	下市木公民館

【検査手数料】手数料は現金払いとなります。なお、料金は、はかりの種類や能力によって異なります。詳しくは右記担当までお問い合わせ

ください。

【検査対象の計量器】

- ①商店・露店などの商品売買用
- ②病院・薬局などの調剤用
- ③病院・学校などの体重測定用
- ④生産者の生産物販売・出荷用
- ⑤工場・事業所などの材料購入・製品販売用
- ⑥農協・漁協などの物資集荷・出荷用
- ⑦運送・宅配業などの貨物運賃算出用
- ⑧体重別スポーツの計量用

† 問い合わせ先 †

産業建設課産業振興係（担当 さきもとまさかず 崎本正和）

☎ 3-0517

ひとつのタスキに想いを込めて ～ 美し国駅伝 ～

2月19日に「第5回美し国三重市町対抗駅伝」が開催されました。

津市の県庁から伊勢市の県営総合競技場陸上競技場までの10区間、42.195kmを県内の29市町のチームで競い合いました。

御浜町は、過去最高の2時間40分55秒のタイムで走破。総合21位、町の部9位（昨年は総合25位、町の部11位）でした。前大会のタイムから4分44秒縮め、敢闘賞を受賞しました。

監督:宇城 公子 コーチ:久保 淳

(敬称略)



10区を走る岡村さん

区間(距離)／ 区分	選 手 名	区間(距離)／ 区分	選 手 名
1区(1.28km) 小学生女子	畑尻 京香(阿田和小)	6区(6.36km) ジュニア男子	大井 一登(近大高専)
	濱浦 舞香(阿田和小)		福田 伊織(木本高校)
2区(1.85km) 小学生男子	和田 空翼(阿田和小)	7区(2.89km) 一般女子	宇城 夏子(愛知大学大学院)
	上地 海斗(阿田和小)		尾白 茜(木本高校)
3区(3.76km) 中学生女子	奥西 菜月(御浜中)	8区(3.43km) 20歳以上女子	宇城 翔子(愛知県立芸術大学)
	宇城 杏葉(御浜中)		宇城 陽子(三重大学)
4区(5.65km) 中学生男子	大和田 翼(御浜中)	9区(5.95km) ジュニア女子	尾白 早希(木本高校)
	笹之内 功(御浜中)		濱田 奈月(木本高校)
5区(4.60km) 40歳以上男子	久保 一郎(紀南森林組合)	10区(6.425km) 20歳以上男子	岡村 亮汰(伊勢理容美容専門学校)
	畑中 滋(熊野市消防)		赤崎 龍太(紀南病院)

※上段が出場選手

監督のコメント

お互いを思いやりながら、ベストを尽くせるようにひとりひとりが頑張ってくれました。真の楽しさが追求された結果、ベスト記録も出ました。また来年にGO！



選手みなさん

みはまスポーツクラブ 会員募集

4月中はお試し期間
飛び入り・お試し参加OKです

みはまスポーツクラブでは、年代を問わず様々な種目を楽しんでいただけます。

競技としてのスポーツにとらわれず、シンプルに体を動かす場として、また新しい出会いの場として自由に参加できることを目的としています。

特に小学生のみなさんには、一生に一度しかない「ゴールデンエイジ」の準備段階として、

各教室を利用してもらえます。

競技種目としての動きだけではなく、いろいろな動きの基礎となるコーディネーション（体の調整力、バランス感覚、柔軟性を養う）・トレーニングの一環として参加してみてください。

みはまスポーツクラブへ入会されますと、以下の各教室に参加できます。

運動不足解消に！



メタボ対策



週1回でも調子良くなります！

開催教室の場所と時間

詳しくは、事務局までお問い合わせください。

開催教室	曜日	時間	場所
☆◆サッカー教室 (幼児～小学生対象)	第1、2、4月曜 第3木曜	19:00～20:30	御浜中グラウンド
◆バレーボール教室 (小・中学生対象)	毎週月曜 ※祝日はお休み	17:30～19:00	体育センター
☆ソフトテニス教室 (小学生～大人 全般)	毎週水曜 ※冬期間は休止あり	19:00～21:00	阿田和小テニスコート
卓球教室 (中学生以上)	毎週火曜	19:00～21:00	阿田和中学第2体育館
卓球教室 (小学生～大人, 全般)	毎週木曜		
太極拳教室 (小学生～大人, 全般)	毎週金曜 ※祝日はお休み	19:00～20:30	志原公民館
ゴルフ教室 (小学生～大人, 全般)	第1、3水曜	19:00～21:00	ダイヤモンドヒル
	第2、4水曜		みはまGG
	毎週土曜 ※雨天中止	9:00～12:00	清掃センター
エクササイズ・サークル	毎週水曜	10:00～11:30	中央公民館ホール (ヨガマットや代用のバスタオルをお持ちください)

☆…雨天中止 ◆…ジュニア対象の教室です。

【企画中】季節の教室：＜夏＞水泳教室 ＜冬＞スキー・スノボ教室 など

参加の際の注意点

- 他団体会場を使用中の場合は、開始時間まで入室は控えてください。
- 各教室に必要なシューズ、タオルは持参してください。
- 各教室へは会員証を持参してください。
- 水分補給の飲み物は各自でご用意ください。
- ボール、ラケットなどの道具はご用意してください。（ゴルフ教室除く）
- ジャージや運動靴などの運動できる服装でおこしください。

コーディネーション・トレーニングとしてお勧めします！

1. ゴールデンエイジ(9～12歳頃) … 小学校 中高学年

一生に一度だけ訪れる、様々な動作をすぐに身につけられる年代です。大人になってからはなかなかうまく覚えられないような動きもこの時期ならあっという間に覚えられ、しかもなかなか忘れないという特徴があります。

2. プレゴールデンエイジ(～8、9歳頃) … 小学校 低中学年

ゴールデンエイジの前段階として、たくさんの遊びや運動を通して神経回路の配線が進んでいる時期です。運動能力の基礎はこの年代に形成されます。



みはまスポーツクラブ年会費(事務費・スポーツ保険料込み)

		4月～9月に入会の方	10月～3月に入会の方
個人会員	小・中学生	3,400円 (内訳:事務費1,000円、スポーツ保険料800円、会費1,600円)	2,300円
	一般・高校生	5,200円 (内訳:事務費1,000円、スポーツ保険料1,850円、会費2,350円)	3,300円
	シニア(65歳以上)	3,700円 (内訳:事務費1,000円、スポーツ保険料1,000円、会費1,700円)	2,500円
	幼児(未就学)	2,200円 (内訳:事務費1,000円、スポーツ保険料800円、会費400円)	1,700円
ファミリー(親子2名以上)		7,600円～ 例:親1人+子(中学生以下) (内訳:事務費1,000円、スポーツ保険料1,850円+800円、会費2,350円+1,600円) ※4月～9月に入会の家族のみの割引です	

新しい津波浸水予測(M9.0)の平成23年度 最終取りまとめが公表されました

三重県は、昨年10月に現状の東海・東南海・南海地震連動、M8.7では十分反映できていない規模の津波に対応するため、東日本大震災と同等規模の地震を想定した場合の津波浸水予測地域を公表しましたが、その新しい津波浸水予測の平成23年度最終取りまとめが3月9日に公表されました。

浸水予測範囲については、前回の速報版からほとんど変更はありません。

主な変更点

- 最大浸水深の視認性の向上に努め、階層数を減らした。
- 河川内の遡上範囲については、その範囲のみがわかるように、単一色で着色した。
- 避難対策上参考となる「0～0.5m」の浸水深の範囲を予測図上に追加した。

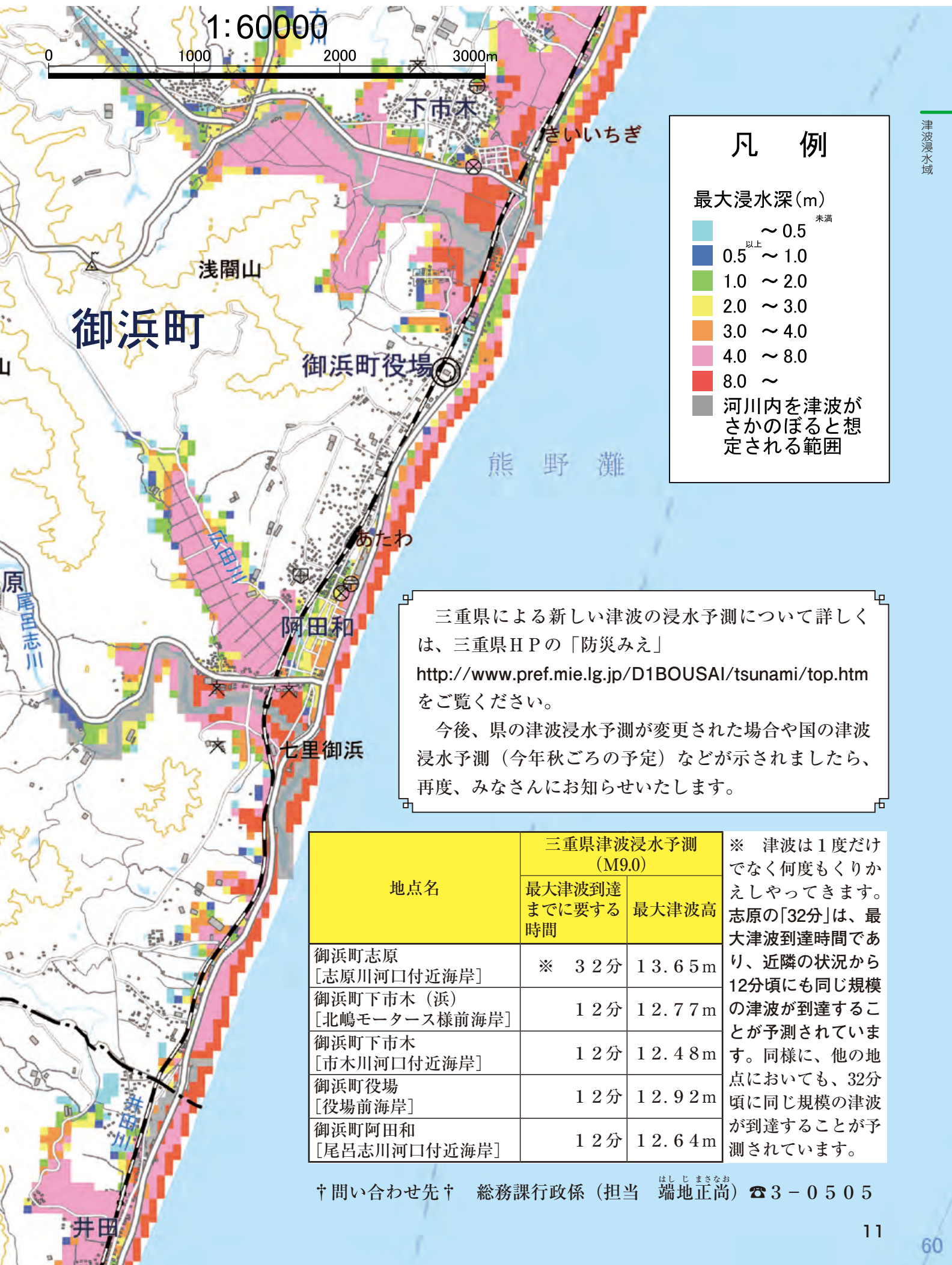
今回の予測調査の前提条件は、一年で最も潮位が高くなる時期の満潮時を初期水位とし、東海・東南海・南海地震連動の場合をM9.0に想定したものです。

なお、これを上回る規模の地震や津波が発生する可能性もありますので、浸水予測区域に隣接する地域も浸水被害が及ぶ可能性もあります。

また、今回のこの予測図は、防潮堤の施設がないとした場合の図です。



壁などに貼って保存してください



御浜小学校の屋内運動場が完成

教育環境の安心・安全を確保することを目的とし、昨年6月に着工した御浜小学校の屋内運動場が完成しました。

昭和40年に建築された旧屋内運動場は、老朽化が進み、耐震強度にも課題があったため、旧屋内運動場を解体・撤去し、建て替えられました。

学校の体育、行事などで使用されるほか、学校に支障のない範囲で、町民のみなさんのスポーツ活動などの場として開放されます。



思い出に新屋内運動場での初体育授業をする6年生児童

【屋内運動場の概要】

アリーナ532㎡（バレーコート1面またはミニバスケットコート2面またはバトミントンコート3面が確保できる広さ）・玄関・器具庫・会議室・更衣室・トイレ・渡り廊下等から構成されています。

〒問い合わせ先〒

教育委員会学校教育係

(担当 にしだ ひでお 西田秀雄)

☎3-0526



老朽化により改築された御浜小学校屋内運動場

みはま児童クラブ 4月1日オープン！

御浜小学校東側に「みはま児童クラブ（保護者が仕事等により昼間家庭にいない児童をお預かりする施設）」が4月1日にオープンしました。

【施設の概要】

鉄骨造平屋建 延床面積192.75㎡、屋外広場357㎡で、施設には生活室、キッチン、男女別トイレ、多目的トイレ、事務室、シャワー室等を備えています。

子どもステーションくまのでは、みはま児童クラブの利用者を募集中です。

興味のある方は、下記担当までお問い合わせください。

〒問い合わせ先〒

指定管理者 NPO法人子どもステーションくまの

☎0597-89-5607



新設された「みはま児童クラブ」

御浜町奨学金および大久保奨学金の支給案内

町では、高等学校に在学する方で、経済的理由によって修学が困難な方に対し、奨学金を支給しています。

奨学金には「御浜町奨学金」と「大久保奨学金」の2種類があり、次のような要件で支給を行っていますのでご利用ください。

御浜町奨学金

- ①御浜町出身者で現在も御浜町に住所がある方
- ②奨学金の支給額・・・1人につき年額
60,000円以内
- ③支給できる人員・・・2人以内

大久保奨学金

- ①市木地区出身者で現在も市木地区に住所がある方
- ②奨学金の支給額・・・1人につき年額
60,000円以内
- ③支給できる人員・・・1人

【申請の手続き】

4月27日（金）までに教育委員会事務局に備え付けている申請書等の書類を提出してください。

【結果の通知】

教育委員会において選考審査を行い、結果を本人に通知します。

〒問い合わせ先〒
教育委員会学校教育係
(担当 しまだ ひろこ 島田寛子)
☎ 3 - 0 5 2 6



年金だより

保険料の割引がある前納制度をご存じですか

平成24年度国民年金の保険料は、前年度より40円引き下げられ、14,980円となります。

保険料は、まとめて前払いする前納制度を利用することで割引されますので、ぜひご利用ください。

1年前納 3,190円の割引
半年前納 730円の割引

現金前納のお支払は、5月1日までです。
※前納用の納付書は4月上旬に日本年金機構より送付されます。

納め忘れがなく便利でお得な口座振替があります

口座振替には、以下の4種類の納付方法があります。

- 毎月の保険料が翌月末に引き落としされる翌月末振替
- その月の月末に引き落としされる当月末振替
※50円（年間600円）の割引
- 半年前納振替
※1,020円（年間2,040円）の割引
- 1年前納振替
※平成24年度の受付は2月末で終了しました。

〒問い合わせ先〒
税務住民課保険年金係（担当 みなみ なお 南 菜緒）
☎ 3 - 0 5 1 2

情報コーナー

高額な外来診療を受けるみなさんへ

医療費の負担が重くならないよう、病院や薬局の窓口で支払う自己負担額が、1か月単位で一定額を超えた場合に、その超えた金額を支給する「高額療養費制度」があります。

これまでの高額療養費制度では、入院される方については「限度額認定証等」の提示により、窓口での支払いを自己負担限度額に抑えることが可能でしたが、外来診療では窓口負担が限度額を超えた場合でも、いったんその額をお支払いいただいていたいました。

平成24年4月からは、外来診療についても「限度額認定証」などを提示すれば、自己負担限度額を超える分を窓口で支払う必要がなくなります。

国民健康保険及び後期高齢者医療制度にご加入の方で、高額な外来診療を受けられている方は、一度ご相談ください。

〒問い合わせ先〒

税務住民課保険年金係（担当 えのもとわかのり 榎本若典）

☎ 3 - 0 5 1 2

筋・トットコ教室の参加者募集

将来の体力づくりのために、今年はピーアップ新宮（運動施設）の杉本正児氏をお招きして、楽しく運動を日常生活に取り入れていきたいと考え、全10回の教室を行います。この機会にぜひご参加ください。

【日時】

第1回 4月25日（水） 10：00～11：00

第2回以降 第2・4水曜日 10：00～11：00

【場所】福祉健康センター

【対象者】町内在住の65歳以上の方

【定員】先着20名

【申込締切】4月18日（水）

※会場までの送迎はありません。

※全回数できる限り参加してください。

〒問い合わせ先〒

健康福祉課健康づくり係（担当 ときたともこ 時田智子）

☎ 3 - 0 5 1 1

特定不妊治療助成制度をご存じですか

三重県では、少子化対策の一環として、平成16年度から不妊治療のうち、体外受精及び顕微授精を対象として、治療費の一部を助成しています。

1回の治療につき15万円を限度に、1年度あたり2回まで、通算5年間助成が受けられます。
※初めて不妊治療を受けられる方は1年に3回まで受けることが可能です。

【対象者】

- ・夫婦双方またはどちらか一方が三重県内に居住している。
- ・指定医療機関で治療を受けた方。
- ・前年の夫婦の所得合計額が730万円未満である。
などの条件があり、助成を受けるには申請が必要となります。

また、町でも不妊治療についての助成制度があります。詳しくは下記担当までお問い合わせください。

〒問い合わせ先〒

健康福祉課健康づくり係（担当 きたおか 北岡あゆみ）

☎ 3 - 0 5 1 1

うんどう教室(自主活動)に参加しませんか

年齢を問わず、運動不足を感じている町内在住のみなさん、わきあいあいと楽しく運動をしませんか？ぜひこの機会に参加してください。

【日時】毎月第2月曜 10：00～11：30

※8月、1月、2月は第3月曜です。

【場所】福祉健康センター

【内容】ストレッチ、音楽にあわせてのリズム体操など

【対象者】町内在住の方で年齢は特に関係ありません。

【参加費】無料

※託児はありませんが、お子さんの同伴も可能です。

〒問い合わせ先〒

健康福祉課健康づくり係（担当 ときたともこ 時田智子）

☎ 3 - 0 5 1 1

■役場の開庁時間

役場の開庁時間は午前8時30分～午後5時15分です。
窓口証明業務(戸籍・住民票・印鑑証明のみ)は午後6時15分まで受付しています。

熊野ライオンズクラブから展示パネル寄贈

熊野ライオンズクラブ(会長 後呂丈太郎)より、同クラブ設立50周年災害援助事業として昨年の台風12号豪雨により中央公民館備品が水没したことを受け、文化展などに使用する展示用パネル50万円相当分の寄付をいただきました。

教育委員会では、いただいたパネルを住民の社会教育活動のため大切に活用させていただくとともに、熊野ライオンズクラブの援助事業に深く感謝しています。

〒問い合わせ先
中央公民館(担当 かみがいともしお 上垣内守雄)
☎2-3151

無料遺言公証法律相談のお知らせ

【日時】4月15日(日) 9:00～17:00
5月20日(日) 9:00～17:00

【場所】新宮公証役場

【相談員】公証人 中村 司

【相談内容】遺言、相続、任意後見(高齢者等の財産管理)、離婚問題(子の養育費、慰謝料、財産分与、年金分割)、土地建物の賃貸借、金銭の貸借、その他の大切な契約、尊厳死宣言、会社定款など

※事前に電話予約してください。

〒問い合わせ先
新宮公証役場
新宮氏緑ヶ丘2丁目1番31号
(カマツカビル3階)
☎0735-21-2344

鉄道沿線での火災予防をお願いします

今年に入り、鉄道沿線の耕作地や畔^{あぜ}などでの野焼きの火が鉄道用地に飛び火し、列車を止める事象が続けて発生しています。

野焼きをされる際は、熊野消防本部御浜分署(☎2-4731)へ連絡していただきますようお願いします。

また、消火用水などを準備して、隣地に燃え広がることのないように十分気をつけていただきますようお願いします。

〒問い合わせ先
東海旅客鉄道株式会社三重支店
☎0597-47-0775

台風12号災害へ多くの義援金及び見舞金
ありがとうございました

平成23年9月から12月にかけて、役場および銀行口座にて義援金の募集をいたしましたところ、町内外の139件の団体・個人の方より総額5,403,250円の義援金が集まりました。

みなさんからいただきました義援金は、被災の状況によって世帯ごとに配分し、被災者の方へお届けしております。

また、県内外の多くの団体から町への見舞金もいただきました。

この見舞金については、道路などの災害復旧にあてさせていただいております。

みなさんの温かいご厚意にお礼申し上げます。



紀宝警察署メールボックス

春の全国交通安全運動の実施
4月6日(金)～15日(日)

○運動の基本 子どもと高齢者の交通事故防止

○運動の重点

①自転車の安全利用の推進

特に、自転車安全利用五則の周知徹底

- ・自転車は、車道が原則、歩道は例外
- ・車道は左側を通行
- ・歩道は歩行者優先で、車道寄りを徐行
- ・安全ルールを守る
- ・子どもはヘルメットを着用

②全ての座席のシートベルトとチャイルドシートの正しい着用の徹底

③飲酒運転の根絶

〒問い合わせ先
紀宝警察署 ☎0735-33-0110

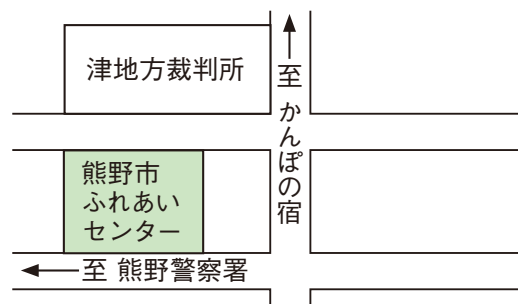
紀南医師会応急診療所のお知らせ

【開設日】日曜日・祝日

【場所】熊野市ふれあいセンター内

【時間】9:00～12:00、13:00～17:00

☎0597-88-1001



〒問い合わせ先
紀南医師会 ☎0597-89-5558

御浜町消防団が防災功労者消防庁長官表彰を受章

2月29日（水）に防災功労者消防庁長官表彰伝達式が行われました。

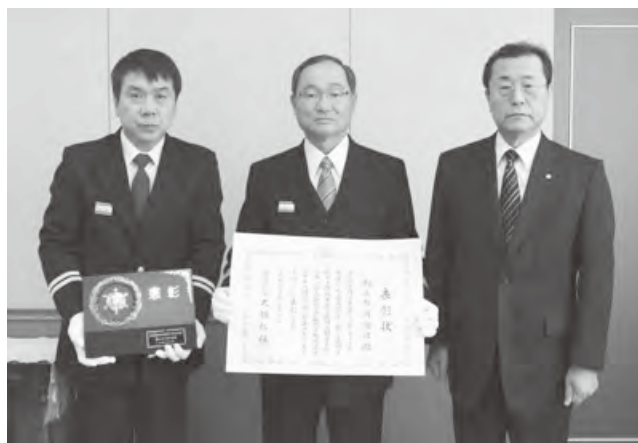
防災功労者消防庁長官表彰とは、自然災害、大規模災害等の活動において、顕著な功績が認められる消防団等を表彰するものです。

平成23年9月に発生した台風12号災害において、危険を顧みず積極果敢に救助活動等を行い人命の安全確保及び被害の軽減に尽力した功績を認められ表彰されたものです。

※問い合わせ先※

総務課行政係（担当 西 優輝）

☎ 3 - 0 5 0 5



消防団を代表して受章した崎久保文隆団長（写真中央）と清水康弘副団長（写真左）

池上徳雄さんが旭日単光章を受章

元御浜町議会議員の池上徳雄さんが、永年に渡る地方自治への功労を認められ、旭日単光章を受章しました。

池上さんは昭和31年に市木村議会議員に初当選し、その後市木尾呂志村議会議員を経て、御浜町の議会議員として連続5期19年の永きにわたり在職されました。その間、議会議長、総務財政常任委員会委員長等を歴任され、御浜町の産業や福祉等の向上に多大な貢献をされました。

※問い合わせ先※

総務課庶務管理係（担当 仲村和彦）

☎ 3 - 0 5 0 5



旭日単光章を受章した池上徳雄さん（写真右）

第17回統一地方選挙（知事・県議会議員選挙）三重県選挙管理委員会表彰を受賞

御浜町選挙管理委員会の井出喜伸委員長が第17回統一地方選挙（知事・県議会議員選挙）三重県選挙管理委員会表彰を受賞されました。

この表彰は、統一地方選挙において、その職務に精励し、その内容が特に顕著である市町選挙管理委員会の委員長を対象に表彰されるものです。

※問い合わせ先※

選挙管理委員会（担当 端地正尚）

☎ 3 - 0 5 0 5



第17回統一地方選挙（知事・県議会議員選挙）三重県選挙管理委員会表彰を受賞した井出喜伸委員長



対策室だより



春光柑

みなさんこんにちは。みかんの木も春を迎え、海岸沿いから順に芽吹いています。今年の温州みかんは裏年にあたるため、園地によっては芽かきなどの作業が必要になってきます。



みえ紀南1号に関する意向調査を行いました

図1. 産地として「みえ紀南1号」の増産を求められていることを知っていますか

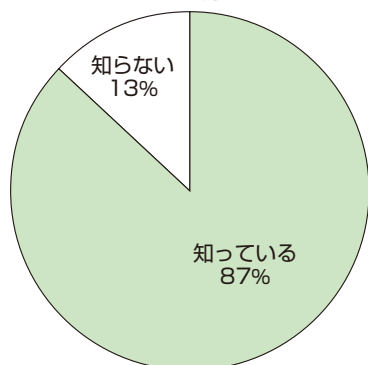


図2. 産地全体を考えた場合、今後「みえ紀南1号」を増やすべきだと思いますか

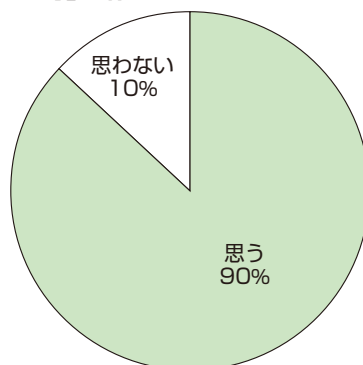


図3. これから「みえ紀南1号」へ更新する予定はありますか

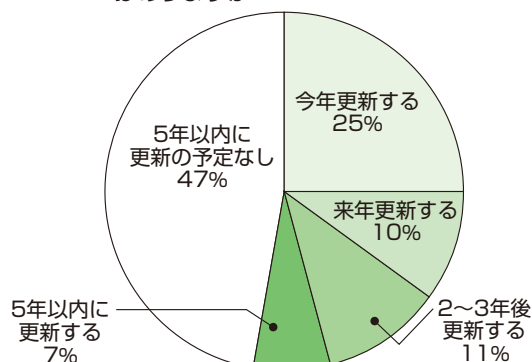
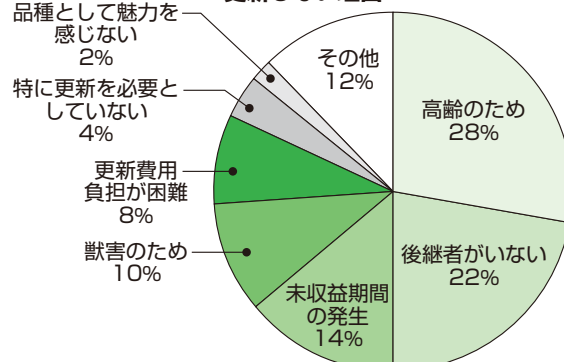


図4. 「みえ紀南1号」への更新をしない場合、更新しない理由



三重県の紀南果樹研究室で育成された「みえ紀南1号」は、これまでの極早生温州みかんよりも収穫時期の早い品種です。中でも糖度や酸度の基準を満たしたブランド「みえの一番星」は消費地からとても高い評価を得ています。産地として「みえ紀南1号」への更新を進めていますが、目標面積、生産量に達していません。そこで町では、これからの産地づくりの参考とするため、J A 三重南紀温州部会と協力して「みえ紀南1号に関する意向調査」を行いました。

今回約20%のみなさんから回答をいただきました。多くのみなさんが、産地として「みえ紀南1号」の増産は必要であると思っているようです（図1、2）。また回答をいただいた方の半数以上は、5年以内に改植を行うと回答しています（図3）。しかしながら、品種更新がなかなか進まない理由として高齢や後継者の不在をあげられた方が半数います（図4）。

町では高齢化であったり後継者が不在で経営規模の維持が困難な方と、多くはありませんが

規模の拡大を望む生産者の仲介役となり、あっせん活動を実施していますので、詳しくは右記担当までお問い合わせください。

また「みえ紀南1号」の振興のためにさまざまなアイデアや意見をいただきました。

- 改植、高接ぎを請け負う組織をつくる。
- 4年生くらいの大苗を育成し、未収益期間を減らす。
- 海岸沿いの畑にも国営パイロットのような補助（園転事業）を出す。

貴重なご意見ありがとうございました。町では、生産者のみなさんからいただいた貴重な声を、これからの柑橘振興に活かしたいと考えています。

〒問い合わせ先〒
産業建設課柑橘対策室
(担当 瀬古勝信)
☎ 3 - 0 5 1 7





平成24年1月1日～31日届出分

▶ 神志山 ◀



内水 雛詩ちゃん
大地さん・真由子さん

▶ 阿田和 ◀



勝田 陽香ちゃん
としゆき 敏之さん・美香さん



辻 悠斗くん
たかや 堯也さん・利佳さん



浦吉 優歌ちゃん
しゅんすけ 俊輔さん・由香さん

お知らせ！

御浜町俳句会では春季大会を「通信句」で募ることになりました。町民のみなさん多数のご参加をよろしくお願い申し上げます。

「実施要項」

- 1、出句は3句
 - 2、出句締切り4月10日（火）
 - 3、住所氏名を明記してください
 - 4、会費なし
 - 5、出句届け先
- 〒519-5201 神木2124-11 中納米子
☎2-0306
〒519-5202 志原1817-44 須崎久美子
☎2-0134
〒519-5211 上市木2312-2 向井春羊
☎2-1977
〒519-5204 阿田和4304-3 下川幸子
☎2-2651
〒519-5204 阿田和4327 大平 昭
☎2-2203

肩車 はしやぐ 幼に 春注ぐ	春耕 はつめと 鳩の ついてくる	気がかりな 事のかたつき 寒明けける	由緒ある 旧家の絵皿 さんま鮎	御灯祭 親子そろいの 恰好よし	春近し 岩に砕ける 波白し	水温む 腕に食い込む 輪ゴムあと	春寒し 樹木はまてぬと 艶ましぬ	春光を 集めて通す 針の孔	虫喰いの 形見繕ろう 寒ごもり	着膨れて 母の年齢す 二十年	冬灘や 五臓六腑を 碧に染む	初々し 摘むには惜しき 落の臺
大平 昭	七海 笑涙	榎本 宣子	前 たき子	出口 康	濱浦 清	佐野 正巳	杉目 黄溪	須崎 行雄	谷口 希世	湊 貞	中納 米子	山本 要子

広報文芸



平成二十四年四月号 御浜町俳句会

3月1日現在の人の動き

人口 9,485 人（－12 人）
男 4,442 人（－3 人）
女 5,043 人（－9 人）
世帯数 4,311 戸（－4 戸）

あとがき

少しずつ春の兆しが見え、過ごしやすい季節になってきています。毎年のことですが、暖かくなるにつれて、花粉が飛び始め、マスクが手放せない日々が続いています。みなさんお気づきかと思いますが、今月号から少しレイアウトが変わって、各記事の枠をなくしています。今までの枠で囲んでいるものより、柔らかい感じの紙面になり、見やすくなったと感じています。

さて、今回の特集ですが、津波浸水域の平成23年度の最終とりまとめです。基本的な部分は、広報みはま11月号で掲載した

ものと大きな違いはありませんが、浸水域の配色が変更になり、見やすくなっています。

11月号で掲載のものを壁などに貼っていただいている方は新しいものに、まだ貼っていない方は、壁などに貼りつけて保存していただきたいです。

次に、美し駅伝です。今回の成績は、過去最高タイムでゴールしたということで、とても喜ばしいことです。

選手にとっては練習の成果を発揮することができ、記念に残る駅伝になったでしょう。

最後になりましたが、平成24年度も「広報みはま」をよろしくお願いいたします。

（総務課 行政係 和田康高）

※ゴルフ教室以外の屋外種目は、雨天時中止（不明な場合は、お問い合わせください。）

19

みて見てみはま



2／26 神木地区と尾呂志地区で防災訓練が行われました

2月26日に町と神木地区とが合同で防災訓練を行いました。

この訓練は、現在想定されるM9.0の3連動地震が発生し、電話回線が使用できないという想定で行われました。

役場では、津波の浸水により動きがとれない中、どのように情報収集や救助活動などを行うか、地図などを用い図上で訓練を行いました。

神木地区では徒歩による一時集合場所への避難、安否確認、救急救命講習が行われ約170人の参加がありました。

また、同日に尾呂志地区では、徒歩による一時集合場所への避難、安否確認が行われ約130人の参加があり、たかちらホールでは、三重大学自然対策室特認教授の福山先生による防災講話、非常食の試食が行われました。



福山先生の防災講話を聞く参加者(尾呂志)



役場と神木地区で、無線を使い情報伝達訓練をしました。



神木公民館(避難所)で安否確認をする参加者(神木)



役場で行われた図上訓練の様子